



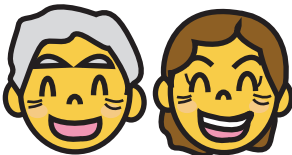
市川市高齢者クラブ連合会創立60周年記念誌

居場所づくりの推進の歩みから



健康寿命をのばす五つのプラス

- 人との交流が多いと健康にプラス
- 運動は仲間とすると健康にプラス
- サークルへの参加は健康にプラス
- 笑いのある生活が健康にプラス
- 地域組織への参加は健康にプラス



2025年11月発行

市川市高齢者クラブ連合会

目 次

千葉県老人クラブ信条・なのはなシニア千葉会員憲章

会長挨拶	1
祝辞	2
市川市高齢者クラブ連合会組織運営と60年のあゆみ (Part1).....	4
市川市高齢者クラブ連合会組織運営と60年のあゆみ (Part2).....	5
基本理念に基づく市高連の推進活動のあゆみ	6
こんな活動をしています(市高連活動報告・紹介)	7
元気に活動しています(各クラブの活動紹介)	9
組織として取り組んでいる主な活動	11
会員増進アンケートの実施報告	12
関係団体と取り組んでいる主な活動	14
市高連過去5年間の記録	15
市高連部会とエリア	18
各単位クラブの活動紹介	22

◆千葉県老人クラブ信条◆

余命尊重 老後対等 明朗和楽 健全長寿

◆なのはなシニア千葉会員憲章◆

- 一、私たちは、心の豊かさと生きがいを高めるクラブをつくりましょう。
- 一、私たちは、健康・友愛・奉仕に満ちたクラブをつくりましょう。
- 一、私たちは、仲良く、楽しく、語り合えるクラブをつくりましょう。
- 一、私たちは、お互いにいたわり、慰め、励ましあえるクラブをつくりましょう。
- 一、私たちは、みんなで力を合わせ、活性化に富んだクラブをつくりましょう。

創立 60 周年を迎えて

地域共生社会の実現に向けた、新たな展開へ！



市川市高齢者クラブ連合会
会長 岩松 昭三

昭和 39 年に誕生した『市川市高齢者クラブ連合会』（以下市高連）は、創立 60 周年を迎える事になりました。「高齢者の健康づくり・生きがい」のある生活の推進活動に、会員のみなさまと共にお祝いできる事大変うれしく思います。

『のばそう！健康寿命 担おう！地域づくりを』メインテーマに、多くの高齢者の方々がクラブ活動を通じて、生き甲斐と健康づくり、生活を豊かにする、伝統ある楽しい活動を繰り広げてきました。その、「これまでの歩み」を、更に継続発展させていく事が重要であります。高齢化社会に対応する「新しい流れ」の必要性が、市高連に強く求められること強く感じます。会員の皆様と共に成長・発展した、「市高連」、令和になり高齢社会に、“変化”、と、新しい取組の必要性が求められている事、認識いたしております。

—『60 周年を契機に更なる発展を目指して』—

年齢を重ねて環境が変わってもぜひ、注目したいのが「横のつながり」です
「横のつながり」に使う脳は“休耕地”のような状態。その分“耕しがい”もあります。
「横のつながりづくり」は、楽しい作業になると思います…「加入者への参加呼掛けに！」
顔の見える関係をつくって、新しい仲間づくり…“新規加入促進へ”

“会員増進・高齢者クラブ活性化に“ぜひ”「つながり」呼掛けを！

「高齢者視点」自分らしく《自立》した生活を実現する展開の推進を！
「支援者（担い手）づくり」、日常生活支える“仲間・健康づくり”・“居場所づくり”の推進を！
「行政支援」が得られる、安全と共生社会づくりを！

“市と共に成長・発展を目指す「市高連」”へ

市高連の活性化の「意義と役割」は、令和時代（高齢社会）人生 100 年時代と言われる、高齢者の価値観、“多様化”する中で、大変厳しく感じますが、皆様のご協力を賜りながら、“新しい流れ”をもって、「居場所づくり」の推進に取り組んでまいります。皆さまの温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

市川市高齢者クラブ連合会

創立60周年記念誌祝辞



市川市長
田 中 甲

この度、市川市高齢者クラブ連合会が創立60周年という大きな節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

市川市高齢者クラブ連合会は、60年もの長きにわたり「のばそう！健康寿命・担おう！地域づくりを」の基本理念のもと、高齢者世代の生活を豊かにするため、生きがいつくりや健康づくりなど、様々な事業に取り組んでこられました。これまでクラブ活動に携わってこられた多くの方々のご尽力に、深く敬意を表する次第です。

本市におきましても、高齢者福祉全般に関する施策をとりまとめた高齢者福祉計画を策定し、多様な社会参加の促進や介護予防・健康づくりの推進などに取り組んでおります。推計によれば、本市の高齢者人口は今後も増加を続け、現在21.5%の高齢化率は、2050年には約28.5%に上昇する見込みです。こうした背景からも、高齢者福祉の充実は今後の市川市の発展において欠かすことのできない課題となっております。

これからも、皆様のご理解とご協力を賜りながら、一つひとつの施策に着実に取り組み、高齢者クラブの活動がさらに充実し、会員の皆様の活躍の場が広がるよう努めてまいります。そして、皆様が心身ともに元気で笑顔あふれる生活を送れるよう、市川市と市川市高齢者クラブ連合会が力を合わせて「健康寿命日本一」のまちを目指してまいりたいと考えておりますので、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

結びに、市川市高齢者クラブ連合会のさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝ならびにご多幸を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

市川市高齢者クラブ連合会

創立60周年記念に寄せて



公益財団法人千葉県老人クラブ連合会
理事長 須賀田 貞彦

市川市高齢者クラブ連合会創立60周年記念おめでとうございます。

60年という長い間、計画的に楽しみ、喜び、学びながら、多くの会員の生活向上に役立つ事業を推進し、市川市高齢者クラブ連合会活動を続けられて来たことは、会長・役員・会員全員の努力の賜物であり素晴らしいことです。

近年は、高齢社会といわれるようになり、90歳、100歳を迎えられる様な社会環境が整い、私たちは健康で豊かな生活が送れるようにもなってきました。

貴高齢者クラブは、東葛飾地区の研修会において毎年各市の会員に参加を呼びかけ広げており、これからの高齢者の在り方、生き方などの講話に参加する機会を設けていただいております。参加した多くの会員から大変喜ばれたり、楽しませたりの内容で、東葛地区の発展にも繋がり重要な役割を果たされ、充実したクラブの運営がみられ、感謝しているところでもあります。

ところで、最近の老人クラブは、数年前のコロナ後から、会員の高齢化のため退会者が目立ち、定年後も働く時代を迎え、全国・県内でも高齢者クラブの会員の減少が進んでおり、この状況は当然続くと思われています。

そこで、このような時こそ、高齢者クラブ連合会の充実した活動を、入会していない高齢者の方々に知らせ広げるチャンスではないでしょうか。仲間と共に生き甲斐を見つけ伸ばせる趣味や、健康づくりをとおして楽しく運営しているクラブが身近にたくさんあることを紹介し、会員を増やしていく、このことができるのが高齢者クラブ連合会だと思います。この増やす活動を高齢者クラブの大事な事業として続けながら、市川市内の大きな団体の一つとして存在し、これからも有意義な活動を続けていく高齢者クラブになっていった欲しいと思っています。

この60周年記念の年を大切に、これからも市川市高齢者クラブ連合会の方々が元気に集まり、大きく発展していくことを心から願って、お祝いのことばと致します。おめでとうございます。